

各位

会社名 アレンザホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 浅倉 俊一
 (コード：3546 東証プライム市場)
 問合せ先 常務取締役経営戦略室長 三瓶 善明
 (TEL：024-563-6818)

2023年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年4月12日に公表いたしました2023年2月期(2022年3月1日から2023年2月28日)の通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2022年3月1日～2023年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 155,650	百万円 6,500	百万円 7,000	百万円 4,250	円 銭 141.17
実績値(B)	149,191	5,393	5,917	2,707	89.77
差額(B-A)	▲6,459	▲1,107	▲1,083	▲1,543	—
差額率(%)	▲4.1	▲17.0	▲15.5	▲36.3	—
(ご参考)前期連結実績 (2022年2月期)	156,939	6,281	6,842	4,091	135.89

(注) 2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準29号)等を適用しております。

2. 差異の理由

当連結会計年度において、長期化するウクライナ情勢によるエネルギー資源・原材料価格の高騰を背景とした物価上昇により、消費マインドは節約志向が強まったことから、グループ既存店合計の客数が前年比95.3%と影響を大きく受け、期初計画に対して乖離が生じました。

費用面では、水道光熱費・物流コストの高騰、キャッシュレス決済手数料の負担増加の影響による計画超過もあり、その結果、営業利益、経常利益は上記のとおり予想数値を下回りました。

また、当社の連結子会社である株式会社タイムにおいて、繰延税金資産4億9千万円の取り崩しを行ったことから、親会社株主に帰属する当期純利益が予想数値に対して上記のとおり乖離しました。

以上